

2011年1月の不動産マーケットレポートから見る

2011年第1クォーター不動産動向

戸建：販売戸数が前々年同月から増加中。中間価格も多少の下落は見えるがほぼ横ばい。

コンド：販売戸数、中間価格共に前年同月より上昇。

ハワイの不動産マーケットは他地域よりもスティブルな事も過去数年実証されており、一山越え2011年のオアフ島人気物件は既

に上昇傾向にある。限られた土地に建つ限られた不動産という事もあり、今後の不動産価格上昇は予想が容易に出来る。ハワイ大学経済研究所の発表においても直近数年の上昇率が見込まれているため、2011年は不動産購入を検討している人たちにとっては注目の1年となるのではないだろうか。

戸建	1/2011	12/2010	1/2010	1/2009
中間価格	\$570,000	\$587,000	\$597,000	\$539,000
販売戸数	199	306	162	122

コンド	1/2011	12/2010	1/2010	1/2009
中間価格	\$291,000	\$303,000	\$229,000	\$305,500
販売戸数	256	341	227	159

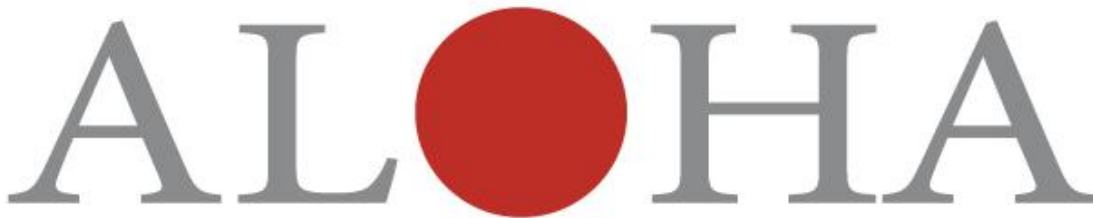
立ち上がり日本「アロハ・フォー・ジャパン」

参考：3 / 17 / 11 ハワイ報知

3/11/2011に発生した東日本大震災の犠牲者や被災者に対するハワイ挙げての支援活動、それが「アロハ・フォー・ジャパン」です。発足から日数がたち、街中ではこのロゴをつけた車や、洋服など、良く目にします。ブライアン・シャッツ州副知事の呼びかけで発足したプロ

ジェクト、ハワイ銀行業界も活動にいち早く全面的に協力し、義捐金活動が行われている。3月の末時点では既に義捐金が100万ドルを越えている。Tシャツなどの売上げ3万ドルもアロハ・フォー・ジャパンへ届けられている。共同名誉会長はニール・アバクロンビー州知事で、ハワイ、マウイ、

カウアイ各郡の郡長からも賛同と強力を得ている。アロハ・フォー・ジャパンへの寄付金はファイナンス・ファクターズ、ハワイ・ナショナル・バンク、パシフィック・リム・バンク、テリトリアル・セービングス・バンクでも受付けている。



カフクで風力発電稼動

参考：3 / 24 / 11 ハワイ報知



オアフではじめての大型風力発電所がカフクに建設され稼動を始めた。

風力を利用する発電施設としては州最大の規模を持つカフク風力発電所は23日、HECO（ハワイアン・エレクトリック社）に対する商業ベースでの電力供給を開始した。この発電所はポストンに本拠を持つファース

ト・ウィンド社が開発したのもで、30メガワットの発電能力を持っている。ここで得られた電力は直ちにマイクロ波信号を通してHECO電力施設へ送電される。現在HECOが需要が最大になったときに供給する電力量は最大1250メガワットで、カフク発電所が供給する電力量は全体から見

と微々たるものだが、カフク風力発電所の稼動は、再生エネルギー利用の速度を速めることになる。又、ハワイ州は現在全需要のほぼ90%を輸入石油に依存しているが、カフク風力発電所の稼動は州の石油依存体制から少しずつでも脱却することを助けるものとなるとして、今後期待が持たれている。

BEST PLACE TO WORK 2011

参考：4月号 Hawaii Business

ハワイのトップ雇用主たち2011に「Trump International Hotel & Tower Waikiki Beach Walk」が選ばれました。このランキングはHawaiiBusinessが行っているもので、英語名ではHAWAII'S TOP EMPLOYERS 2011です。

トランプタワーワイキキは弊社でもたくさんのお客様にご紹介させていただいているホテルコンドミニアム物

件です。立地・ブランドもさることながら、思わず「さすがトランプ」と声にしてしまう程、サービスが素晴らしく、きめ細かい配慮を感じる事が出来ます。マネジングディレクターのスコットさんは、このサービスは従業員の就業満足度に関係していると仰っています。福利厚生の充実に加え、日々のニュースレター

で各個人のプライベートな出来事を従業員全体に発信し、共有するという試みもされているそうです。従業員同士の心の距離を縮め、お客様の満足度を日々向上させるべく努力しているのです。ちなみに、トランプとはアメリカの有名不動産王の名であり、そのグループ会社の名です。



ホノルル効果鉄道計画始動

参考：3/22, 30/11 ハワイ報知

3/22/11のハワイ報知の記事で、「ホノルル市が鉄道車両を発注」と報じられてましたが、その後3/30/11の記事では「鉄道計画にまた試練」と、ホノルル市が力を注いでいる、市民達からの期待も大きなこの鉄道事業、もう少し正念場が続くようです。ハワイ州にはまだ鉄道がありません。そのため、ハワイ出身の人の中には鉄道に乗ったことがないだけでなく見たことがないという人たちはたくさんいるのです。鉄道中心の日本に比べるとそう答える人の割合もとても多いのですが、現在、渋滞解消

という大きな問題を抱えているホノルル市、この鉄道計画を完了させて渋滞解消も解決へと持っていきたいのが心情のようです。そんな鉄道計画は沿う工事費55億ドル。高架鉄道計画の建設をの渦中、車両80台を総額5億7400万ドルでイタリア系の車両メーカー、アンサルド社に発注。それに対し、車両契約に応じた業者のうち一社である、米国スミトモ社が正式に異議申し立てを行う意向であるとの発表が。スミトモ社の言い分は、提案内容を良く見れば、入札した3社

のうちスミトモの提案がもっともメリットがあることが分かるはずで、市に対して独立した第3者の専門家による入札価格の分析と評価をならびに、市の高官との会合も要求している。

計画が遂行、完成するまでにはまだ今後もいくつかの山を越えなくてはいけないと予想されるホノルル・エアレイル。市民にお披露目になる日が待ち遠しい待望の新交通手段の今後の行方に要注目ですね。

プロボウルが里帰り

参考：1/19/11 ハワイ報知

2011年、2012年のプロボウルはハワイで開催！2009年にプロボウルがハワイからマイアミに移った際にハワイ州の観光業界が受けたダメージは\$28,600,000に及んだそう。来島客減少数でも約1万8千人にその影響の為だったと言う。移転後、ハワイ州はNFL（ナショナル・フットボール・リーグ）と交渉を重ね、ハワイ州のホテルや観光業界からの強い要望も後押しして'11年'12年ハワイでの開催獲得となったわけです。アメリカでのフットボールの人気は多くの日本人が驚くほどですから、経済効果に乞うご期待です！

